

| | |
|--------|----------|
| 縮長 | 720 mm |
| 全高 | 1,820 mm |
| EVスライド | 295 mm |
| 質量 | 2,800 g |

取扱説明書

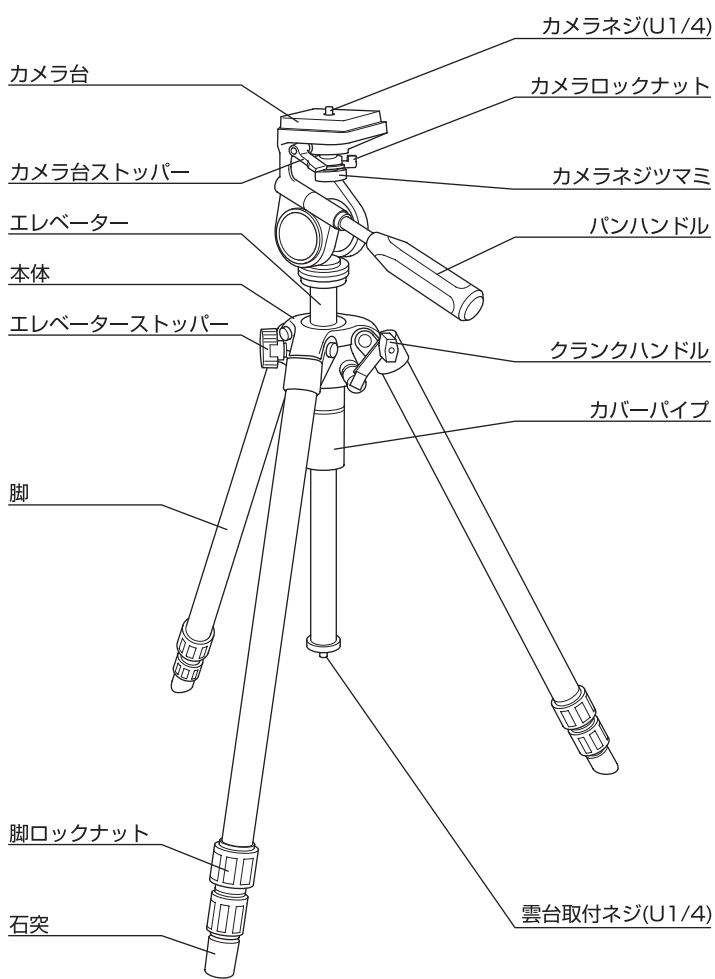
このたびは、スリック製品をお買い求めいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

🚫禁止 このマークは禁止(してはいけないこと)内容です。説明にしたがい事故のないようお使いください。

F445-3

各部名称



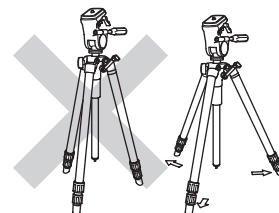
搭載する機材

🚫禁止

この製品は、5kg位までの機材を載せるように作られています。これ以上の機材は載せないでください。また、5kg以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

機材のセットアップ

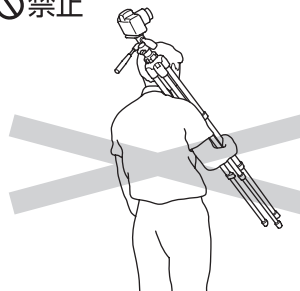
⚠注意



カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。3本の脚を十分に開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

持ち運びのとき

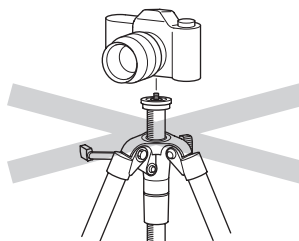
🚫禁止



三脚にカメラを取り付けたまま移動すると思わぬ事故を起こすことがあります。カメラは三脚から外して運搬してください。

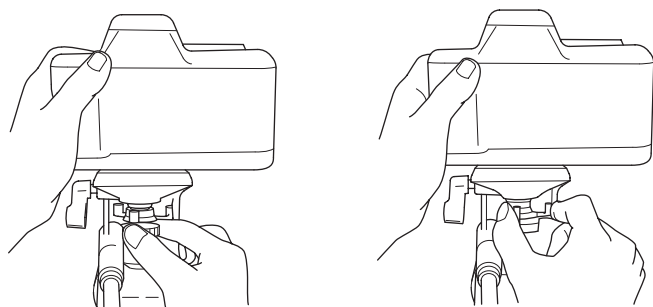
雲台取り付けネジ

🚫禁止



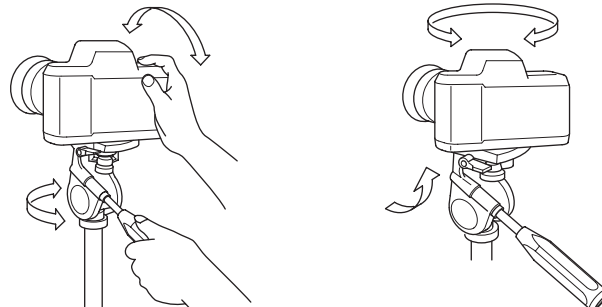
カメラを直接エレベーターに取り付けることは故障の原因になります。雲台などを介してお取り付けください。

カメラの取り付け方



カメラを片手で支えながらカメラネジツマミでカメラネジをねじ込みます。さらに、カメラロックナットでしっかりと締め付けます。このときパンハンドルをゆるめ、カメラネジツマミの部分が見やすい位置まで雲台を傾けると取り付けがらくです。

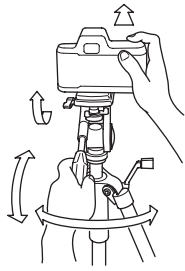
雲台の使い方



パンハンドルをゆるめると雲台は前後、左右回転します。一つのハンドルで二つの動作が同時にできます。

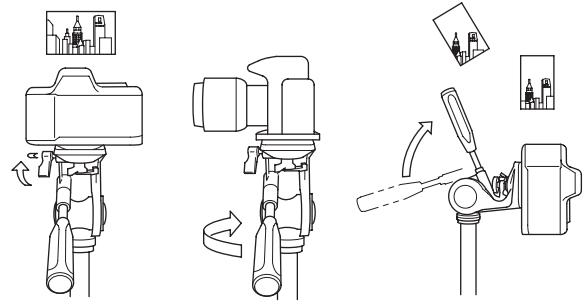
カメラ台ストッパーを上にもゆるめると、カメラ台はフリーになり360°回転します。

水平出し



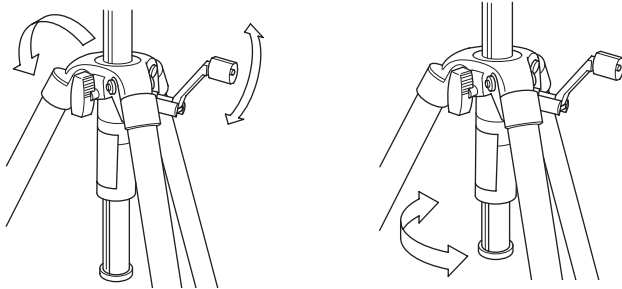
カメラをしっかりと支え、カメラ台ストッパーをゆるめます。
パンハンドルをゆるめ、レンズ方向を動かさないようにしながら、パンハンドルをゆっくりと左右、前後に動かしてみます。
水平の出るところが必ずありますから、そこでハンドル、レバーをロックします。

たて位置の出し方



カメラ台ストッパーをゆるめ、正面むきのカメラを真横にむけロックします。
カメラが正面をむくようにパンハンドルで雲台全体をまわします。
再び正面をむいたカメラがたて位置になるよう、パンハンドルを操作します。

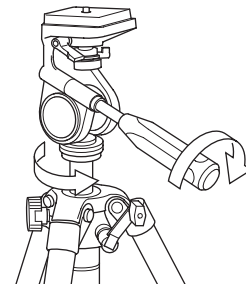
エレベーターの使い方



エレベーターストッパーをゆるめ
クランクハンドルをまわすと
エレベーターが上下できます。
ハンドルから手を離す前に
ストッパーを締めこみます。

エレベーター上下のかたさを
調節したいときは
カパーパイプをまわして
調節してください。

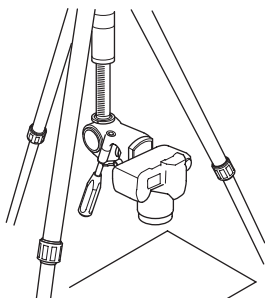
雲台の取り外し



雲台のかわりに、別売アクセサリーを利用すると、撮影用途が広がります。
次の順序で雲台を外してから、アクセサリーを付けてください。

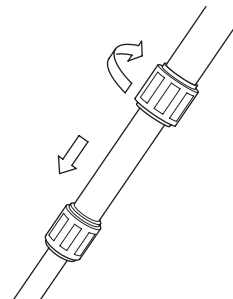
1. パンハンドルをしっかりと締め込みます。
2. パンハンドルを握り、脚を支えながら雲台を力強く反時計方向に回転させて外します。

雲台取付ネジ



エレベーター下端の、雲台取付ネジに雲台を取りつければ、
接写・デジタルコピーが行えます。
使い勝手にあわせて別売のアクセサリーを取り付けることもできます。

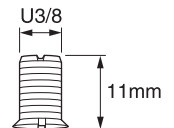
脚パイプの伸ばし方



脚ロックナットは半回転ゆるめると
パイプが伸縮できます。
溝入りパイプはどの段からでも
操作できます。

別売品

11mmダブルネジアダプター



本機に底ネジU3/8の雲台を使用
するときには、11mmダブルネジ
アダプターをお求めください。

お手入れ

- グリス、油の補給はしないでください。
- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。
- 火に近づけないようにしてください。夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。



*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

アフターサービス

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。
したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ
ケンコー・トキナー・コニカミノルタお客様センター
Tel. 0120-162-414

修理に関するお問い合わせ
ケンコー・トキナー・コニカミノルタカメラ修理相談窓口
Tel. 0120-975-124

スリック製品販売元
株式会社 ケンコー・トキナー
〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19

製造元
スリック株式会社
〒350-1231 埼玉県日高市鹿山853